

平成25年 年頭挨拶

飛翔 CONYX2013

～感謝の気持ち 誇れる仕事

未来にはばたけ コニックス～



代表取締役社長 吉田治伸

年頭に当たり、皆様方の益々のご健勝を心よりお慶び申し上げます。

当社は、創立58年目を迎えました。本年度も、素晴らしい成績が残せそうであり、そしてこうして新しい年を迎える事ができるのも現場の皆様を中心とした努力の結果と心よりお礼申し上げます。

さて、12月の衆議院選挙では自民党が圧勝し再度政権交代となりました。3年前大きな期待をこめて支持された民主党は、大きな失望とともに政権から去っていきました。圧勝した自民党も圧倒的な支持があるわけでもなく、「まし」な結論（最悪は回避）を国民が望んだ結果とも言えるのではないのでしょうか。

混迷が続く政治ですが、我々は、そんなことを言い訳にするわけにはいきません。変えることができない景気のせいにすることなく、企業は、最大限の発展や、社員や顧客、地域の幸福を目指す事が必要です。

年頭にあたり、あらためて思うことは、日本人にとって「仕事感」というものは外国と明らかに違うという事です。欧米では、仕事の目的は「お金を稼ぐため」が一般的です。労働は「苦役」であり、アメリカでは「金曜につくられた車は買うな」と言われています。対して日本では、個人差はありますが、仕事は、「自分を成長させるため。」「人の役に立つため。」「社会の

役に立つため。」なんて人が多くいます(そのうえ、お金までもらえると思う人は素晴らしいですが)。先日、テレビでコメダの女性店長が出ていました。彼女は、500人以上の常連客の「いつもの」を覚えているそうです。彼女は、覚えようとして覚えたのではなく、喜ばせようとした結果、500名以上覚えてしまったのではないのでしょうか。そんな彼女にとって、仕事はまさしく「生きがい」ではないかと思います。当社にも、ありがたいことに仕事を「生きがい」のように思って働いてくださっている方がたくさんいます。そんな社員が増えてきて、またその仲間をつくってくださっている事が私のこの仕事の「生きがい」であります。

今年のスローガンは、「感謝の気持ち 誇れる仕事 未来へはばたけ コニックス」にしました。仕事ができることや仲間がいることを感謝し、誇れる仕事をすることによって、自分自身や会社の価値を高めたい。そんな思いでこのスローガンを選びました。今年もどうぞよろしくお願い致します。

2400名を越える当グループの社員のそれぞれが、仕事を通じて、「出会い」を喜び、「友情」を感じる。そして、「感動」や「ありがとう」を頂戴し、「成長」や「やりがい」を感じる。そして、我々のサービスに接した人たちが「幸福」を感じる事ができる。そんな気持ちの良い会社にしていきたいと切に思います。

また新たな第一歩を進む今日、お客様、社員、会社が飛躍し、共に幸福になる事を祈願し、またそうなるために最大限の努力を行う事をお誓いして年頭の挨拶といたします。